柳生旅日記【2】

小金井蘆洲 演　若槻六郎 繪

行方知れず

よく躱はずしてその蹤に廻げるといふことをいひますが、いくら將來恐るべき者と、父をして感歎せしめた十兵衛でも、全然稽業をしないで、達人名人になる道理はありませぬ。やはり稽古、稽業をしなければ、その域には達しませぬ。時折は道場へ出て、父の稽古を受けてをりましたが、早や十二才。天才に稽古といふ磨きを掛けたのですから、十兵衛の腕は益々冴えて來る。けれどもそのいたづらも烈しい。門人などがぼんやりしてゐると、竹刀を持つて、いきなりぴしやりと頭を打つ。

「あッ若樣、何をなさいます」

「何をするではない、何で打たれるやうな間拔なことをする、武藝は油斷のないのが第一だと、お父樣がふだん仰しやるではないか」

「はあ、では若樣は油斷がございませぬか」

「ないよ、油斷があつたら打つて見ろ」

子供のくせになまいきだ、よし今にどうするか見ろと、弟子達も癪にさはつたと見えて、或る日竹刀を持つて、細い路次のところに隱れてゐると、さうとは知らぬ十兵衛、道場からその路次を通つていま廣いところへ出ようとすると待ち構へてゐた門人

「えいッ」と叫んでいきなり、竹刀で打込んだ。ピシーリッと音がすると

「あいたゝゝゝ」

「どうです若樣、あなただつて油斷があるではございませぬか。拙者の腕前は、ざつとこんなものでございます」

「おい川村、何が腕前だ、何の遺恨があつて拙者の頭を打つのだ」

「エッ……小川、今打つたの貴公の頭か」

「あたりまへだ、他人の頭を敲せてゐる奴があるか」

「はてな、若樣だと思つて打つたのだが……」

「拙者が若樣の後について來るといきなり敲られた。縱いではないか」

「これはどうも失禮――それでは若樣はどこへおいでなすつたのだらう、いまたしかに出て來たのだが……」と首をひねつてゐると

「おい〳〵川村、わしはこゝにをる」

といふ十兵衛の聲、見ると二間ばかり向ふでにこ〳〵笑つてゐる

「川村、誰が小川の頭を打てといつた」

「へえ、どうも恐入りました」

少しの油斷もないので弟子達も舌を卷いてをります。

と、十兵衛の姿が突然何處へか消えて、行方が分らなくなつた。總領であり、利口で活潑、殊に武藝に就ては行末望みをかけてゐただけに十兵衛が行方知れずになつたのですから、但馬守はじめ一同の驚きは非常なものでありました。大勢の家來、出入の者にいひつけ、八方に人を配つて搜したが更に手掛りがない。昔は斯ういふやうに、突然姿が見えなくなつたことを、神隱しに會つたといふ。今日醫者の方では夢遊病とか、いろ〳〵名があるのでせうが――どうしても行方が分らぬので、もう死んでしまつたものと、但馬守も悲しみに打たれる胸を強ひて抑へて、諦めてゐました。

それから丁度三年目の或る日、空の鳥も塒に急ぐ夕まぐれ、柳生家の玄關へヌーッと立つた一人の男。居合はした玄關番が見ると、頭髮は百舌鳥の巢のやうに亂れ、汚れぬいた衣物は袖口も裾もぼろぼろに破れ、大小こそ差してゐますが、手足は垢にまみれて青黑く、頭に日に燒け、たゞ眼ばかり光つてゐます。中村與藏といふ玄關番は眼を圓くして

「これッ、其方は何者だ、無禮者ッ、こゝを何處と心得る、立ち去れ」

どなり付けたが男は何處を風が吹くかといつた顏付きで

「與藏、怒るな」

「たにッ、け、け、怪しからん。拙者の名を呼捨てにして……」

「與藏、足を洗ふのぢや。水を取れ」

「まだ言ふか、貴樣は何者だ」

さてこの男、何者であらうか。

京城日報

朝刊
本日朝夕刊共十二頁

本紙定價一部金六錢　一箇月金一圓廿錢　郵税一箇月金拾五錢　外國送り郵税共一箇月金四圓
廣告掲載料　五號十五字詰一行金一圓五十錢　指定掲載一行金二十錢以上増

京城府太平通一丁目三十一番地
發行所　京城日報社

植民地返還問題表面化す

南ア聯邦國防相　自ら伯林に乘込み　ドイツ政府の意向打診

英、對獨會談の準備工作を急ぐ

【ロンドン特電【十四日發】】イギリス、ドイツ會談は愈よ近く開始されることになりその下工作として十六日南アフリカ聯邦國防大臣オスワルド・ピロー氏はベルリンに乘り込み植民地返還問題その他に就きドイツ政府の意向を打診することになつた、ピロー氏は解決案として次のものを用意してゐるといはれる

一、タンガニーカ以外の植民地の中でドイツに割讓する　二、その際ドイツは相當の財政的代償を拂ふ　三、ドイツは割讓地に於る各國の商權を認める

なほピロー氏はこれと關聯してユダヤ人國家問題も提示する模樣であるが周到なイギリス政府は更にイタリアの意向をも探るのを忘れず、駐イ大使パース卿をして打診せしめてゐる、右の問題に對しては強硬な反對もあるがチエンバレン首相は『政府は植民地問題はあくまでも世界平和維持の一部として考慮し折衝しつゝあるから安心されたし』と説明してゐる

駐獨大使を召還

米、反ユダヤ人政策に不滿か　異例の態度注目さる

【ワシントン十四日同盟】ハル國務長官はウイルソン駐獨大使に對し『近況報告並に協議のため』と稱しワシントンに歸還するようにと訓令を發した、國務省がかゝる方法で大使に歸國を命じたことは異例に屬し、消息通は今回の處置はドイツの反ユダヤ人政策に對する不滿を表明したものと見てゐる

ゼスチユアの程度

國交斷絶までには進展せず

【ワシントン十四日同盟特派員發】アメリカ政府が十四日ウイルソン駐獨大使に歸國を命じた理由はユダヤ人問題に對する抗議的ゼスチユアと解されるが、アメリカが特にユダヤ人問題につき何故各國に先立ち此種の行動をとつたかについては疑問であるが、昨今アメリカにおける對獨感情が相當惡くなつてゐるのは掩ひ難く、十四日午後ドイツに對し常に好感を持つてゐないイツケス内務長官が、ユダヤ人問題でルーズベルト大統領と會談したのも注意を惹いた、但し目下のところでは政府としてもゼスチユアを示した程度で、國交斷絶など全然問題になつてゐない【寫眞は[illegible]ハル國務長官】

フランダン元首相　反對派に毆打さる

無名戰士の墓前で

【パリー特電【十四日發】】左翼共和派領袖フランダン元首相は十四日無名戰士の墓の前で反對派の辯護士ルノー・バン氏のために顔面を毆打された、フランダン氏は親獨派として知られてゐるが、突如『無名戰士の墓を汚すな』と絶叫を振つたもので、ル氏の友人とフ氏の從者との間に亂鬪が續けられ間もなく警官に引分けられた、その際ルノー・バン氏はピストルの射撃を受けたため激昂し、フ氏と決鬪するといきまいてゐるがフ氏の方では冷笑してゐる【寫眞はフランダン氏】

陸軍大學に來月初旬行幸

大本營陸軍部にも御立寄り

【東京電話】天皇陛下には來る十二月初旬陸軍大學に行幸、同校卒業式に親臨あらせられる御豫定と承るが、更に還幸の御途次大本營陸軍部に御立寄り閑院參謀總長宮殿下を初め奉り、板垣陸相以下陸軍首腦部に謁を賜ひ、午餐の御陪食を賜はるやに承る、陸軍ではその御砌り今次上海戰線に於ける倉林部隊の鹵獲品、江陰砲臺の甘艦要塞砲を初め對戰車砲、野砲、飛行機などを天覽に供し奉る豫定で、目下着々準備を進めてゐる

外務首腦强化

松宮氏近く歸朝

【東京電話】有田外相は外交政策立案のブレーントラスト充實を期して種々考慮中であつたが、この程現ハンガリー公使松宮順氏に歸朝命令を發した、歸朝の上は來年度豫算において企畫局に改組の上はこゝである調査部長に任命を見るもよう

國民新組織體の結成愈よ具體化

首相、準備會召集を決意す

【東京電話】國民精動具體組織結成については十四日近衛首相、鹽野法相、賀屋前藏相、有馬農相が招致して諸般の情勢を聽取した結果首相も漸く何等かの形において具體的第一步を踏出すべく決意し、新組織體の結成の前提ともなるべき準備會結成に乘出すことゝなつたが、右準備會については先きに木戸、末次、鹽野三相の間に檢討されたことがある關係上、有馬農相は首相の意をくんで今週中に右三相と個別的に會見して協力を求める方針で、農相としては本月中にも準備會の目鼻をつけたい意向である

三相會議存續

新問題を審議

【東京電話】鹽野、末次、木戸の三相會議は十五日文官制度改革問題が一段落ついたので當面の役目を果したが、三相會議はこれをもつて廢止せず引續き存置して新たな問題を取上げ審議することゝなつた

定例閣議

【東京電話】十五日の定例閣議は午前十時四十分首相官邸に開會近衛首相以下全閣僚出席、風見書記官長より對支院官制案は十八日の定例閣議に附議すべき旨を述べ對支院の名稱については船田法制局長官に一任することとし、次いで板垣陸相より戰況の報告あつてのち荒木文相より訪獨少年團の渡獨經過について報告があつて同十一時五十分散會した

陸の荒鷲、大擧　赤色ルートを爆撃

蘭州で二機、西安で十機を擊破

蘭州

【北京十五日同盟】北支軍十五日午後五時五十分發表＝陸軍飛行隊の栗原、早朝、長縣兩部隊を率ひて赤色經路の根據たる甘肅省蘭州を急襲し、兩部隊は同地上空に於て敵戰鬪機四機と壯烈な空中戰を交へ二機を擊墜し、蘭州西部及び北部に位置する軍事施設及び飛行場を爆擊多大の効果を收めたり、何一部に損害なく全機無事歸還せり

寧夏第二次空襲

【〇〇基地十五日同盟】井關部隊長の指揮する〇〇機は十五日午後三時十九分寧夏第二次空襲を決行兵營飛行場及附近軍事施設に巨彈を雨の降らせ大損害を與へ無事〇〇基地に歸還した陸軍の威力を發揮大成功を收めた陸の荒鷲

西安

【〇〇基地十五日同盟】山瀬部隊、中村、小森、鈴木各部隊は〇〇機の大編隊をもつて十五日午後三時赤色ルート西安を空襲し、市の西南端飛行場に待機中の敵機約十機及び格納庫重要建物を爆擊粉碎し大打擊を與へて全機無事歸還した

蘭州を空襲の　山本若山兩部隊長語る

【〇〇基地十五日同盟】十五日蘭州大空襲に於いては陸軍十五型六機と蘭州上空に於て壯烈な空中戰を演じ二機を擊墜、悠々〇〇基地に降立つた山本部隊長は左の如く語つた

蘭州上空に差かゝつて十分程すると南方より E十五型戰鬪機六機が二隊に分れ攻擊して來る樣子なので機先を制して猛烈な射擊を浴びせると見る〳〵二機は煙をあげて墜落して行つた、又來るなと身構へてゐたが我が威力に恐れてか機影なく全く拍子拔けした戰鬪で氣拔けした

と愉快げに語つたところを見せた又蘭州寧夏爆擊について若山部隊長は語る

七時五十六分蘭州上空に達したが山に包まれた都市で霧が深く目標を發見するに大分骨を折つた、殊に蘭州附近に電燈をつけた傷裝都市らしきものもあり、よく見ると何もない平原であつた寧夏にも同樣のものが見えたが今度は比較的樂に目標を發見したので思ふ存分爆擊出來た

大別山系の敵に爆彈の雨

【〇〇基地十五日同盟】陸軍航空隊秋山田中部隊は十五日午前午後二回に亙り烈風を衝いて大別山系の山岳地帶に蟠居する敵重要軍陣地を反復爆擊、巨彈の雨を降らせ大損害を與へ全機無事悠々歸還せり

敵二千を殲滅

【〇〇基地十五日同盟】敗殘兵及び自動車數十輛集結せるを發見した秋山部隊は直ちにこれを爆擊し羅田市内にある敵凡そ二千に殲滅的打擊を與へたが各飛行機も亦連日湖北湖南に勇躍を張り敗殘兵の素動を封してゐる

南支方面の戰果（艦隊報道部發表）

戰車、艦艇、自動車等損害甚大

【〇〇基地十五日同盟】艦隊報道部十五日午後四時發表

一、陸戰隊は昨十四日遂に漢口岳陽間百三十海浬の水路啓發を完了せり

二、常德附近に於ては、前日に引續き軍需品貯藏所數ケ所を爆擊炎上せしめたり

三、南支方面に於て海軍航空隊は十三日四會を空襲し兵營一棟破壞、

四、南支作戰開始以來十月末に至る迄…

漢口岳州間水路啓開

【上海十五日同盟】艦隊報道部十五日午後四時發表

武漢陷落直後、一路岳陽目ざして追擊を開始せる揚子江海軍部隊は、連日に亙り惡天候と風浪を冒して兩岸の敵を制壓し撈雷原の消掃を敢行しつゝあり

…彈藥庫を爆發せしめたる外、昨十四日その精鋭〇〇機は遠く南雄（廣東省北部）飛行場に空襲し倉庫格納庫大半及滑走路を爆破しこれに多大の損害を與へたり、敵機數を見ず全機無事歸還せり

湖南方面の敵

建直しに躍起

【〇〇基地十五日同盟】諸情報を綜合するに湖南省方面の支那軍は月餘に亙る敗戰續きのため兵力消耗甚しく一ケ師の兵力は大體二ケ大隊殊に甚しきは五ケ中隊に過ぎぬものがあり蔣介石はこれが整理と建直しに躍起となつてゐる、瑞昌、陽新、大冶、武寧、修水、通山、崇陽、通城間の地區において頻りに反擊態勢を取らしめんと狂奔しつゝあるが既に支離滅裂となつた敵部隊は到底集結力なく、僅かに遊擊的策動を續ける以外抗戰力を失ひ[illegible]れてゐる

初代駐滿武官に代谷大佐任命さる

【新京十五日同盟】駐滿海軍武官府の開設に伴ひ初代駐在武官には海軍部參謀長代谷大佐が任命されたなほハルビン臨時防備隊司令森大佐は來月中旬部隊と共に晴れの歸還をなし其要職に補せられる豫

明朗快切な人事

海軍部内異動評

【東京電話】海軍部内今次の大異動は事變下だけにその全貌は窺知し難いが概して米內、山本コンビの公正なる詮衡が反映した明朗快切な人事と言ひ得よう異動の重點は複雜微妙なる國際情勢に對處しつつ事變の目的達成を必要とする帝國海軍の陣容を更に强化するにあり、要港部令改正と相俟つて軍令軍政各部門に亙り海軍人事の體制を整備したものと見られ、大體において適材適所の無難な異動である

▲吳鎭長官より軍事參議官に補せられた加藤中將は主として軍令系統の人であるが艦隊長官の經驗もあり名實共に海軍の長老格で部下に對する信愛も厚く若い士官の敬慕の的となつてゐる

▲第二艦隊司令官に榮進した豐田中將は、魁偉な容貌の示す如く豪膽にしてしかも緻密聰明を以て聞え艦隊作戰にも新機軸を出すものと期待され▲吳鎭守府司令長官に親任の鹽田中將は軍令方面の經驗も深く部內屈指の適材で前回の上海事變に艦隊參謀長として當時の野村長官を輔け赫々たる武勳を立て實性謹嚴である

▲佐世保鎭守府司令長官に榮進した中村中將は己を空しうして事に當る熱誠が强いられたものである▲山本現次官の後任の後を襲つて航空本部長に就任した豐田貞次郎中將は部內有數の軍政的手腕家で航空關係は始めてゞ海軍航空の傳統を更に充實あらしむべくその活躍が期待されてゐる

▲吳大部隊長になつた高須四郎中將は事變當初航空隊指揮官の任にあつて偉勳を立て練習艦隊司令長官、駐滿海軍司令官を經て現在に至つたが沈毅細密幾多の經驗もあり▲舊任の馬公要港部司令官の小林中將は細心緻密で艦政方面の功勞者▲佐世保鎭守府の南雲中將は大器晩成型で將來を期待される▲旅順要港部司令官に宮打武人▲旅順要港部司令官の佐藤中將は兵學の泰斗として聞え▲又軍事普及委員長に新任した金澤少將は各方面の要職を歷任し常識に富んだ明快な判斷力の持主で今後普及部を如何に指導活躍せしめるか甚大な關心が寄せられてゐる▲又前委員長野田中將は軍令部出仕となつたが事變下の普及部長としての功績は顯著なものがある

海軍異動（海軍省發表）

【東京電話】海軍省公報（十五日午後六時十九分發表）本日左の通り補職の發令せられた

海軍中將　花島孝一
補海軍航空廠長
海軍少將　相馬六郎
補佐世保海軍工廠造兵部長
海軍々醫少將　高城喬
補横須賀海軍病院第一部長
同　若生良穗
補海軍々醫學校教頭兼教官

徐州東南　雎寧を占領

【〇〇十五日同盟】北川、高見、久納各部隊は十四日午後徐州東南方八十キロ朱集附近に於て陣地に據る敵を急襲これを擊退し、更に暗夜に乘じてこの東北方雎寧を完全に包圍攻擊し樋枝部隊の援擊と相俟つて猛攻を加へ城内の敵を完全に殲滅し、十五日午後二時これを占領せり

…廿二日間北方の戰果は右の如し二、昨十四日中支方面に於て江海軍航空隊の精鋭は、浙江省、湖南省の要衝鐵路及鐵軍據點を攻擊し、多數の貨車自動車群を爆破粉碎し、交通機關に甚大なる損害を與へ全機無事歸來せり、即ち

イ、浙贛線鷹潭驛に於て驛施設二、倉庫二、及その他集積所數ケ所を爆破炎上せしめたり

ロ、岳陽衡陽間粤漢線上の列車貨車群多數を爆擊し、雞池口（石首西北方）に於いて敵砲艦を撃沈、砲艦一その他三隻を擊沈又は沈沒せしめたり

ハ、陸軍の作戰に策應したる部隊は修水、平江又は大平（安徽省南部）附近の敵を猛爆しこれを潰走せしめたり

▲敵に與へたる損害

（一）戰車及裝甲車四十五台（二）軍用自動車三百三十台（三）敵兵戰死三千五百（四）砲艦、商運、魚雷艇破壞數三（五）鐵橋破壞十五（六）線路切斷五十（七）橋梁破壞四十（八）貨車破壞二百五十（九）處分機雷二百

▲我方の損害

（一）戰死二十名（內准士官以上三名）戰傷二十三名（二）機雷による損害小舟艇二隻（三）飛行機損害四機（四）使用爆彈個數六千九百（五百六十トン）（五）使用飛行機數一千

廣西物情騷然

【香港十五日同盟】桂林來電によれば湖南、廣東兩省の戰局進展に伴ひ廣西省は全く戰時狀態化し連日軍隊の移動や民衆の示威運動などが行はれ騷然としてゐる、右につき廣西省政府主席黄旭初は次の如く警告して居ると云はれる

日本軍は廣西攻略を企圖して居るが、廣西省民は平素より訓練整頓しいつでも民團を集結して日本軍を擊退する準備が出來て居る、又省政府各機構は非常時に備へ既に合併縮小を斷行省政府の迅速な處理に萬遺憾なきを期して居る

駐滿海軍部廢止

海軍武官府を設置

海軍當局發表

【新京十五日同盟】日本海軍では滿洲國內の治安確立と同國海軍兵力の充實に伴ひ今回我がハルビン臨時海軍防備隊を廢止することとなつた、從つて同隊の商務機關たる駐滿海軍部を改編新たに新京に帝國海軍武官府を設置すべく十五日軍令を以て公布即日實施した、右に關し當局は海軍部參謀談の形式を以て次の如く發表した

本十一月十五日附を以て駐滿海軍部と臨時海軍防備隊とを廢止せらるることゝなつたが、之は我が海軍でもかねてから滿洲國に秀優せられてゐた問題である、抑々臨時海軍防備隊の起りは昭和七年松花江筋の匪賊跳梁に我が海軍に對し討伐隊の派遣を要請せられたに始まり、爾來累年大いに討匪の成果を擧げ來つたが今日に於ては既に治安も確立されまた滿洲國江防艦隊の實力も强化せられもはや我が防備隊の協力を必要としなくなつたので我が海軍では臨時海軍防備隊を撤退せしめ同時に防備隊の親機關たる駐滿海軍部も存置の必要がなくなつたので廢止せられこれに代る一機關を殘すのみとなつたのである

駐滿海軍部解散式

【新京十五日同盟】駐滿海軍武官府新設に伴ひ駐滿海軍部では十五日午前九時十五分より代谷參謀長以下幕僚將兵全員集合、高須司令官より海軍部廢止に關する訓示あり嚴かな解散式を擧行した、なほハルビン臨時防備隊も同樣解散式を行つた

本府辭令（十五日）

ロン二十一弗といふ恐らく世界一の高値で賣られてゐる

道立醫院書記大島辰之助任本府道理事官（八等）命慶尚南道在勤▲平安南道鐵路官補鼎三吉任本府道技手（七等）命平安南道在勤▲本府遞信技術[illegible]一（同）黑松秀太郎（本府遞信理事官）ト稅官）高興祖（本府道技手）安山兒和成任朝鮮總督府書記

皇軍重慶進入を極度に恐る

蔣介石軍の内情

【香港十五日同盟】重慶來電によれば湖北、湖南、廣西、貴州、四川各省三千哩に亙る視察を終つて最近重慶に歸着した某外人特派員は、我が全面的進攻により敵地西南各省の開發整備に忙殺されてゐると傳へられる

大體に

於て支那側は雲南を中心として目下交通の整備を次の軍事重要拠點と目指して居り之を中心として目下交通の整備軍政の補充に懸命となつてゐる、奧地各省に於ける抗戰意識は一見機然で四川貴州省などの一小部落に至るまで『軍隊に入れ』『敵を中國より驅逐せよ』と書いたポスターがべた〳〵と貼られて居る、

重慶進

入を極度におそれ西南各省では日本軍の旅行者に至るまで嚴重極まる身元調査をなし、身體檢査を行ひつつある、なほ奧地各省ではガソリン石油の缺乏甚だしく何れも五ガロン二十一弗といふ

支那側

は既に長沙の放棄を覺悟して廣州方面から南下し來る日本軍を長沙南方四十キロの湘潭に向ひ決戰を試みんと企てて居り目下頻りに兵力をこの附近に集結して居る、同時派員は湖南省某地にある蔣介石司令部所在地に於て凡そ二週間滯在したが、蔣介石は相變らず長期抗戰を豪語し

維新政府　梁院長一行

きのふ空路晴れの入京

【東京電話】日本の多大の援助に感謝の意を表し且つ新興日本の實相を視察するため中華民國維新政府梁鴻志院長以下七名は、日本側同行者八名と共に十五日午後三時十五分飛行機で羽田着、空から晴れもモーニング姿に颯爽と降立ち出迎への松本外務次官、陸軍將星などと握手を交した後自動車に分乘宮城を遙拜の後靖國神社に參拜、同四時二十五分宿舍帝國ホテルに入つた、梁院長に隨員行政院印鑄局長李宣倜、內政部祕書張兆輝、行政院祕書黄博、財政部祕書黄浚の五氏何…

東西南北

新任の本府圖書課事務官井手勇氏は杭心坊の雅號で川柳をものし、全鮮の著い柳壇の人氣を集めてゐるが▲本府の或る友人が『君は職家だから喰ひ心棒をもじつて杭心坊とつけたかね』と新任挨拶にやつて來た井手氏に尋ねた▲井手宗匠待つてましたとばかり開き直り『そも〳〵私が川柳をはじめたころ約半歲は先生の話ばかり聞いて川柳を作らなかつた、そしてやつと生れて初めて作つたのが「うまくない物から食べて滿腹し」の駄句である、ところが意外にも先生から讚められ處女作が食ひ物のことだから君の號も杭心坊が良いだらうといふことになつた▲それに心の中に杭が打つてあるから僕の號は非常時向きだよ、杭心坊の故事來歷が判つたらニギリを四十錢はどおごり給へ』に側にゐた連中もどつと來た【寫眞＝井出事務官】

社説
蒙古代表德王一行
赤色ルート防壁の善隣

蒙古聯盟自治政府首席德王、副首席李守信、察南自治政府最高委員于品卿、晋北自治政府最高委員夏恭の四代表及び隨員多數の一行に對し、半島二千三百萬同胞の熱誠を輸へることは、われ等の最も欣快とするところである。

◇

蒙古は成吉思汗紀元七二九年、即ち皇紀二五三三年七月內蒙古自治聯盟に於ける高度自治要求の決議を契機として、蒙古全體民族の豫想なる民族意識と自決精神顯現の結果、わが國及び滿洲國の絶大なる協助により一流を結び、昨秋蒙古中興、祖アルタン汗の故地厚和豪特に蒙古聯盟自治政府の成立を見たのである。

◇

しかも德王が內蒙の新人として起ち、民衆を双肩に擔つて將政權より離れ、蒙古をして蒙古人の蒙古たらしめたことは二年前の綏遠事件が機緣となつたといふよりも、既にその以前から脅々として深かれつゝあつた素志であり、偶々昨年の支那事變により戰火が此處に及び、張家口に察哈爾南部十縣を管區とする察南政府、大同に山西省の北部十三縣を含む晋北政府が生れたるを機に、德王自ら內蒙軍を率ゐて皇軍に加擔し、日本軍の綏遠入城と共に察哈爾省と綏遠省を含む內蒙古地域を以て蒙古聯盟自治政府を樹立し、その主席に推されたのである。

◇

惟ふに蒙古は滿洲國及び蘇聯、支那の中間に位置し、その地理的、政治的形勢から見ても、東洋のバルカンたるの觀あり、それ故にその强力不動の存在を保つためには、蘇聯の南下赤色勢力を驅逐すると共、容共支那にも防壁を設けて、新しき文化、經濟、政治を打ち樹つべき要あり、しかも生來精悍なる彼等の民族性は、この防共に對しても鞏結の力深く、その擧ぐる親日滿の旗幟によつて新興東亞の一礎石たらん志氣に燃えてゐるのである。

◇

一行は、既に東京を初め內地各方面の文物風俗等を視察し、わが長を以て彼の短を補はんことを欣希しつゝ、併せて日蒙親善提携の決意をますます牢固にせりと聞く。自ら赤色ルートの防壁たり、東洋平和の道に一路邁進しつゝある新興蒙古の代表が、更に內地同樣、乃至はそれ以上の關心を以て、伸び行く半島施政のあとを考察することあらば、それは大陸一割の據點地帶たる半島と蒙古との親善を一層強化するものであることを信じて疑はぬ。われ等はこの意味に於て、蒙疆の代表一行に對し深甚の敬意を捧ぐものである。

× × ×

山西最前線を衝く (終)
風陵渡陣中にて 近藤特派員發

これは珍風景! 牛曳トラック
戰線でなくてはねエ

【H】惡路征服

記者は彈丸よりも敵襲よりもこの時程恐怖を感じたことはない、何しろ三十名近い將兵がトラックに押し乘りガタガタの惡路をフルスピードで飛ばすのだから、いや全くへてもゾッとする、ヘトヘトに疲れ切つた身體は途中九、六回のエンコで飛び降りるのさへ出來ない、やうやく同行の大朝

★……太田記者と

……

★……へたばった のは將外記者許ではないらしい、最後にこの道路破壞について將道沿路の良民達に斯う言つてゐる。支那兵が來ると壞しつけて壞せといふし日本兵は直せといふ、日本軍のいふ事の方が凡ての場支那兵なんか壞しつけるが能で……

凛然! 將兵の言葉

★…西永部隊長 (高橋部隊)

對岸の敵も愈々參つたと見え、最近では盛んに挑戰して來たが、このごろはグッと下火になつて來た、敵の砲兵陣地も見當付いてゐるからやつゝける分には簡單であるがもう暫く無駄彈を打たせて置く心算だ……

★…土居少尉 (村上隊)

★…野澤軍曹 (西永部隊)

★…飯田上等兵

★…岡松一等兵

當局の意向を聽く
◇……朝鮮織物協會で

朝鮮織物協會では總督府の慫慂により十六日午後一時から京城商議において織物小賣業並にこれが販賣取締に關する懇談會を開催、本府から商工課並に經濟警察係官の臨席を得て隔意なき意見の交換を行ふこと、なつたが……

並行してゆけ
築港擴張と工業地帶
島元勸記 【2】

★……戰場などて

七時起床、今度は工兵隊のトラックを先頭に道を代へて臨晋街道を通ることになつた、昨日の蒲州街道よりは稍良好であるが高地を切り拓いた赤土の道、畑の中道等で泥濘ともなれば前より惡い……

滿州を過ぎて約二十分蒲州鎭に着き眞野部隊長に從軍の挨拶をした……

飛躍する黄海道

【農業】道としての黄海道が何故にかく實力を發揮し得ず今日に至つたかについては、總督府……

【今や】道內物資が、海州へ集中されんとする傾向顯著となり……

【黄海】道の面積は四國に匹敵する廣大さで……

米	一、六〇〇、〇〇〇石	第五位
小麥		第一位
大豆		第二位
小豆		第一位
粟		第一位
棉		第二位
甘藷		第三位
苹果		第二位
水產		第七位
鑛產		第一位

【道別】【各道比較】

工產物 一四〇、三三三、四七〇圓 第六位

統制行過ぎ是正や
消費節約の再檢討
日本商議十一回總會の議案

トラックの統制
朝運でやる
村上朝運社長は語る

夕刊後の市況

半島俳壇空前の催し
京日 俳句紙上互選
賞金壹百圓を懸けて募集

最も國民的にして最も大衆的なる俳句は、日本文學中に特殊の地位を占めて今日に及び、今や全國津々浦々にまで普及して居ります。その形式は簡單であり、その表現は端的であり、しかも、その內容精神が最も日本的であるところが、あらゆる人事風詠に適してゐることもいひ得るでありませう。現代俳句勃興の時にあたり、半島俳壇のよき指標の一つとして、本社がこゝに新しき形式による「京日俳句紙上互選」を懸賞を以て行ふことになつたのも、要はこの潮流に棹して、わが俳壇向上の一助にもとの微意に外なりません。選者に日本俳壇の最高峰として何人も認めるところ、けだし、この新形式による互選は、半島に於てわが京城日報が初めて企及し得べきものであることを信じます。左記規程御一覽の上、奮つて御投稿願ひます。

課題 『銃後の新年』

締切 十二月十日限り

選者
- 東京市神田區西神田一ノ六 水原秋櫻子
- 東京市豐島區池袋二ノ一〇七〇 富安風生
- 東京市中野區西町四〇 臼田亞浪

賞金
- 一等 (一人) 三十圓
- 二等 (二人) 廿圓宛
- 三等 (三人) 十圓宛
- 佳作 (廿人) 京日メダル

‖投稿方法‖

一、應募者は前記三選者のうち各自の好む選者一名の自宅にあて、五句以內を郵便ハガキに認め、裏面に「京日互選俳句」と朱書して投稿するものとす(本社に投稿することを得ず、また「京日互選俳句」の字を裏面(宛名面)に書くことは郵便法違反につき注意を要す)

一、投稿には住所、氏名、雅號を明記すること

一、同一人にして二人以上の選者に投稿することを得ず

一、投稿すべき俳句は自作にして未だ他の新聞雜誌その他に發表せざるものに限る

一、各選者は應募俳句中より十人の優秀なる百句を選び、かくて三選者より集りたる三百句を入選句とす

一、入選せる三百句は紙上匿名とし、これに番號を附して昭和十四年一月五日京城日報紙上に發表す

一、入選俳句の作者三百名に互選用紙を與へ、右入選の三百句中より優秀と認むるもの十句を選ばしむ

一、入選者の互選用紙は本社所定のものに限り、右用紙は入選發表と同時に本社より送附するものとす

一、入選者の互選により最高點を得たる俳句より順次等級を定め、所定の賞金を送るものとす

一、入選俳句互選の結果、同點のものありて等級を定め難き場合は、右等級に應じてその賞金を分割することあるべし

一、互選締切及びその結果の發表日時は追つて決定す

主催 京城日報社

放射線

◇…第五回寫眞サロン當選作品…◇
特選第四席〃夕陽に輝く〃新興寫眞研究會 モリノブ・オサム作

黄金時代到來を控へた 朝鮮ラグビー界の檢討（4）

◇…ハーフ…◇

ローバーの活動範圍が非常に廣いことが目立つ、ローバーの存在はエイトとセブンの重大な相違點でもあることはいふを俟たぬ。各ポジションは夫々ほゞ

判然 とした役割を持つてゐるがこのローバーはラグビー發達史上攻防ともの必要からひよつこり生れ出たものでありまだ完成の域に達してゐないし又型にはまつてゐないだけ面白いポジションでもあり、神田君の極めて巧妙な動きを必要とする、それが現在の朝鮮チームでは單にスクラムにボールを入れるとか

敵の ハーフをつぶすとかの範圍を出てゐない、これでは折角のこのポジションが全然意味をなさない、攻撃に際してはバックの進路を追つて押出しスクラムサイドからウヰングに至るまで絡みくばり、防禦に際してはバックローと結合して敵の攻撃の根を絶たねばならぬ、優秀なローバーの存在は敵のTBの攻撃が全くないとまでいはれてゐる程

この ポジションの使命は重い、從つてローバーには極めて老巧優秀なプレイヤーを以つて埋めなければならぬ、無能のローバーの存在は攻防ともにチームの活動を攪亂するやうなものである

ハーフはボールを手にする以前に短い時間に敵味方の全體の狀勢を直觀的に判斷することが必要である、それがTBにパスするか自分で持つて走るといふことだけしか考へてゐない

パス しても困難なとれでも我が勝は遅れりとするやうなパスをし、スクラムサイドを拔ける場合でも機を失してつぶされまたわざわざ密集の中に入つて行くといつたやうなプレイを繰返してゐる、誰しも陥りやすい弊ではあるが個人プレイの多い朝鮮チームには殊に多い、ハーフの手にするボールはフォワードの努力の結晶であることを考へて

今少 し愼重に取扱はなければならぬ、ゲーム中ハーフの無能振りが特に弱く感ぜられるのは自陣に敗退された場合である、無茶なパスで益々危機を深くし惡いキックで敵に逆に攻撃される場合が屢々見うけられる朝鮮チームはキックは巧いがこれもタイムを與へてキックする場合のことであつて瞬間的にキックすることは拙い、自陣寸前のオーバーキックの見られるのは準決の飯田君以外にはない

ハー フたるもの經驗に經驗を積んで全神經冷靜且つ機敏で一軍の中心たるべく行動せねばならぬ

スタンドオフについていへばこのポジションはハーフでありTBでなければならぬ役割を持つてゐるそれほど複雜な任務を有してゐるだけ陥りやすいことは單獨プレイである、自己が連絡機關であることを忘れてやたらに敵のバックラインを

突破 することばかり考へてゐる、このポジションで一度ボールを受ければパスしようとせずに敵陣突破をはかることに腐心しもやつて見たいことであるがこれの成功することは稀である、勿論これも全然やつていけないことではないが狀勢判斷が必要だ、それにこのことばかりを考へてゐるやうなプレイヤーが多い

TB へ連絡し如何にしてパスを受けるTBの活動を効果的にするかを常に考へてゐなければならぬ、一人でも半人でもマークをはずせばそれでトライは益々樂になる、機を失したスタンドオフの持ち過ぎは全くチームを殺すものでありスタンドオフたるもの大いに戒心しなければならぬ、それから攻防ともよく戰機になれねばならぬほど位置を誤つてゐる場合が多いが常に自己の使命を自覺して適當な位置を占めるやうにせねばならぬ

る故FWは斷ることのないやう絶對し今夏慶大が示したやうな連鎖るパスを習得されたい、パスは漫然と繋るのをいふのでなく時間、方向、目的の三ケ條件を具備して蹴られるボールをいふのである

◇…**パスを** 充分意識して行ふやう練習の時から努力すればチームのコンビネーションは自ら出來るものである

慶大稲門以來の朝鮮蹴球に慶大の長所を採用して巧緻さを加へて來たことが看取される、FWの連絡も重要なものであるがKの名手が續出したことは最も顯著なことであつた、慶大前田の活動は舞臺の間にKの

◇…**重要性** を教へ、朝鮮蹴球が敗れ勝ちであつたこのポジションの練習が積まれたことは朝鮮蹴球の一段の進歩として誠に嬉しいことであつた

最近は段々少くなつたがまだ審判の判定に不平を鳴らす者が屢々あるのは如何なる技球を持つ者でも蹴球選手の資格としては全く零である、審判は絶對權威である

◇…**どんな** 判定に對しても絶對に服從しなければならぬのがスポーツ精神である、審判もルールの研究を怠らないことも必要であるが選手各位も自覺してこれを避け・技術的のみならず精神的人格的にも鍛錬し將來の朝鮮蹴球界の指導的立場にあることを深く認識してゐなければならぬ

朝鮮三地方對抗 蹴球戰績の探究
併せて朝鮮蹴球界を反省【終】

北鮮軍は三試合を通じて思ふ存分戰つた、HB李裕瓚、朴明緒、盧衡燦の三人のトリオは本大會の白眉で絶讃に價するものである

◇…**これは** 偏に監督に服從し相互に理解せる結果であると益々この美點を助長させ・實戰に際しては一層個人技と同時にポジションプレイ並に試合運用について研究するやう切望したい

今度の最初の全鮮の代表選手を集めての試合について感じたことは實力が物をいふ競技界では過去の勇名は何等意味をなさないといふことを痛切に感じた

◇…**結果が** 數字で示されてゐる競技ではこれが判然と判る、然し團體競技ではそれほど明白には現はれない、往々にしてこれを感知せぬ蹴球技者が多い、咸興蹴球團の凋落、多數のスタープレイヤーを有する京城選拔隊の敗北でこれを如實に知る、大方の名選手は大いに戒心すべきであらう

近來朝鮮チームの通弊としてスローイン、コーナキック、フリーキック等を等閑に附する傾向が濃厚である

◇…**之等の** 穩和が試合の結果として現はれ決して忽せに出來ないことを考へ愼重にせねばならぬ、又ボールをパスする時一旦モーションを殺すので防禦側ではそのボールのパスの方向を豫測す

京師景福勝つ
中等籠球リーグ

中等學校教育會主催・第十一回籠球聯盟戰（中學部）第三日（十四日）の戰績は次の通り

京師 21（11―10・10―9）19 青鶴
景福 45（21―20・24―5）25 商工

優秀犬七頭
軍用犬に推薦

六日龍山練兵場で擧行された帝國軍用犬協會朝鮮支部主催の第六回軍用犬訓練競技會は、參加犬廿餘頭實戰さながらの競技振りを繰廣げて師團獸醫部長横田大佐審査の下に次の如く入賞したが、軍用犬統制訓練を兼ねた基本訓練競技では優秀犬七頭を軍用犬に推薦することになつた、なほ當日三位までの入賞犬の通り

▲傳令作業1イルラ・フォン・アサバ京城中村和作（指導者阿比留）2ベメ・フォン・ハウス・サカエ咸興鳩石長吉（指導者淺川）3ドニ・フォン・オリエンタル京城中井修吾（指導者阿比留）

▲基本訓練1トロマ・フォン・ヨシノ咸興澁田保兵衛（指導者淺川）2ローランド・フォン・シロヤマ京城中村和作（指導者阿比留）3アミー島政院中井繁（指導者依）

拳闘五選手
十八日出發

來る廿六、七の兩日東京明治神宮外苑で擧行される全日本拳闘選手權大會併比島遠征選拔試合に出場の半島選手五名は、來る十八日午後九時四十五分京城驛發で出發し廿日朝東京着（日本青年會館宿泊）の豫定、監督は黄乙秀氏コーチャー兼マネヂャーは金明坤氏に決定

京城OB排球大會

朝鮮排球協會主催の京城OB團排球選手權大會は廿日（日）午前十時より龍山鐵道コートで擧行する

延禧蹴球 委員決定

延禧專門蹴球部明年度委員は十五日左の如く決つた ▲主將、李容一▲副主將、鄭國振▲マネヂャー、金炳甲

お詫び

十五日附朝刊本欄の永田一畝氏の當選作品「夏」の寫眞は逆様になりました、右お詫び申します

京日中鮮版

忠北米第二回豫想
百八萬四千八百石
平年作より卅七萬二千石の増

【清州】忠北道本年産米第二回豫想收穫高は百八萬四千八百二十石と發表された、即ち作付反別は水稻六萬七千四百二十三町九反歩、陸稻七百七十六町七反歩、計六萬八千二百町六反歩で前年より七十三町六反歩増、第一回豫想當時より七町九反歩減で收穫高は水稻が百七萬六千百三十九石、陸稻が八千六百八十一石、合計百八萬四千八百二十石を豫想されてゐる、これを前年實收高百十八萬三千百八十九石に比べると水稻が八分三厘減の九萬七千三百十一石減、陸稻が一割八厘減の一千五十七石減、計に於て八分四厘減の九萬八千三百六十八石減で第一回豫想高より八萬四千四百六十六石増、平年作の七十一萬二千百五十石（前七ヶ年の因豐作平均）よりは一割一分増の卅七萬二千六百七十石增收となつてゐる、なほ反當收穫は水稻一石五斗九升六合一勺、陸稻一石一斗一升七合七勺、計に於て一石五斗九升六合七勺の豫想で前年の計一石七斗三升六合七勺に比べ一斗四升六合一勺減收である、郡別第二回收穫豫想高は左の通り

清州二七七、四〇二石▲報恩七九、〇三〇石▲沃川七三、六二二石▲永同七五、〇〇三石▲鎭川七七、七六六石▲槐山一二三、五六六石▲陰城一二五、七九七石▲忠州一四六、一一〇石▲堤川七四、〇五六石▲丹陽二九、四六八石▲計一、〇八四、八二〇石

三陟の消防演習

【三陟】三陟、江陵兩消防組秋季聯合大演習は十二日から江陵港水組支部前廣場で實施杉三陟邑長の訓示、來賓祝辭の後午後一時まで猛練習を行つた

全鮮食料雜貨商聯合會組織
仁川側も勸誘

【仁川】十四日仁川商工會議所を訪問した平壤商工會議所議員食料雜貨品店側を代表する野口盛吉氏ほか二氏は全鮮食料雜貨商聯合會を組織し對外的には全鮮經濟界に於ける横の連絡をとつて强固なる聯盟をつくり、對内的にはお互ひ同業者間に於ける無理な競爭を避け將來飛躍を期するため仁川商工會議所關係の食料品雜貨商の參加を勸誘したが、仁川側としてはこれが參加の可否については遽かに何れとも決定し難いので協議の上善處するはずである

一年に金肥三十五萬圓
開豐郡で使用

【開城】府内と開豐郡一圓の農家が昨年十月一日から今年九月末日まで一年間に消費した金肥は九萬七千餘叺三十五萬餘圓に上るが、前記消費量の九割強八萬七千三百叺の金肥は府内二十八ヶ所肥料商人から販賣されたものである、なほこれらの肥料商の中には損せぬ覺を商賣として暴利を貪り價格又は内容を瞞着する不正商人があつて農民を泣かしてゐる事實を聞込んだ府當局では内査に着手したが發見次第斷乎たる處分を行ふことになつた

報恩にも初雪

【報恩】十一日夜來急降下した寒氣は十二日夕刻に至つて遂に初雪をもたらした

永井府尹東上
工場誘致折衝

【仁川】永井府尹は十四日午後二時四十六分上仁川發列車で東上したが、途中伊勢神宮に、東京着後は直ちに靖國神社に參拜する豫定である、今回の要務は大體日立、芝浦製作所等の工場打合にあるが今後京仁一體となつての發展策上又鮮内中心貿易港としての飛躍に備へ内地の大工場を續々仁川に誘致せしむべく有力財閥とも會見折衝するものと見られてゐる、なほ來月三日歸鮮の豫定

忠北の伊勢參拜團
期間は十二日間の豫定

【清州】忠北道教育會では初等學校教員に内地に於ける敬神方面の施設並に農村教育施設を視察せしむべく道内から十名を選抜し「伊勢神宮參拜團」を派遣することとなつたが、一行は來る廿二日清州發、奈良縣下及び奈良女高師を視察の後伊勢神宮を參拜、更に三重縣下農村教育施設を視察して東京に向ひ宮城を遙拜、東京市へ三日間滯在し歸途熱田神宮を參拜して來月三日歸鮮の豫定

鰛漁愁眉を開く
水揚一日で廿萬樽
但し依然として安値

【羅南】鰛群の南下に漸く愁眉を開いた咸北の水産界は更にこゝ數日來海上大荒れのため寶の山を前にして出漁意の如くならず悲喜交々の態であつたが最近海上も凪ぎ兩三日來順調な推移を見せ……十三日の如き總水揚は概算二十萬樽と算せられ『この分ならば』と漸く安堵の胸を撫で下してゐる、漁船は清津沖合から鏡城港内にかけて出動、海上は大漁旗の展開に壯觀を呈してゐる、明確な數字はまだ不明であるが十三日までの道内總水揚は概算三百六十萬樽でこゝ十一月一杯このまゝ順調に行けば大體昨年程度の（六百六十萬樽）水揚はあるものと見られる、然しながら生鰛價は依然二圓程度の安値を唱へてこの又諸物價の値上りに伴ふ漁具等の高値を……昨年同様の水揚げを見ても漁業經濟は決して樂觀を許さない有様である、なほ一說には今年は閏年だから氣候は一月遲れてゐる從つて漁期も十二月一杯は大丈夫だから昨年以上の水揚げがあらう魚價安も製造で漁でカバー出來るとの樂觀論も依然有力である

明太漁も活氣づく

【興南】いよ〳〵漁期に入つた西湖津の明太漁業は暖氣續きのため憂慮されてゐたが二三日前から急激に寒氣襲來して俄に活氣づき十一日の總水揚げは六百驮を突破、四十六圓から四十八九圓までの高値で飛ぶやうな賣行きを見せてゐる、漁期は昨年に比し二十日程遲れてゐるが相場は八、九圓の高値

講演會千五百回
獻金九萬百餘圓
清州郡民が銃後の赤誠

【清州】時局認識の徹底或は傷痍軍人遺家族の扶助並にその他銃後任務の遂行に不眠の活動を續けて來た清州郡の銃後援護の十月末日現在の事業概況は左の通り

★…先づ時局認識の徹底を圖るための講演、講話及び座談會は一千四百七十ヶ所で一千五百二十五回開催してをり、聽講人員は九萬七千六百七十人を算してゐる、映畫會は五十一ヶ所で五十一回、觀覽人員は二萬七千三百五十人、紙芝居は五百六十八ヶ所で五百六十八回を開催し二萬九千三百二十人の觀覽人員を算し、また壁新聞、時局週報或は通報を廣く頒布して時局認識の印刷物を掲げると共に、支那全土に於ける皇軍攻略地圖を示した支那事變要圖を作成し郡内各地に配付して一般に熟覽せしめてゐる

★…應召軍人遺家族の扶助並に慰安の方では應召軍人遺家族で生計不如意のものに對しては國庫及び道、軍事援護聯盟から生活、生業、醫療、助産の扶助を行ひ第一線出征の勇士をして後顧の憂ひなからしめると共に愛婦、國防婦人會員が毎月二回遺家族を訪問し遺家族の現況を調査して適宜の方法を講じてをり、更に毎月一回以上遺家族慰安の映畫會を開催してゐる

★…貯蓄も四月一日から積極的に獎勵してゐるが、十月末現在二十一萬五千百九十一圓に達し明年三月末日までには目標額の八十萬圓に到達すると見込まれてゐる

★…最後に一般國防獻金及び恤兵金、慰問品獻金が七千二百五十五圓十二錢、慰問金が三千七百二十二圓六十五錢、道部軍事後援聯盟寄附金が一萬四千八十八圓、飛行機獻納資金が五萬四千六百圓、官公吏献金が四千六百十六圓八十八錢、學校兒童獻金が八百三圓四十三錢、生業報國日獻金一千八百四十五圓、青年團勤勞所得獻金百一圓四十錢、軍人後援會寄附三千四百圓三十四錢、合計九萬百三十二圓八十二錢で別に慰問品が五千二百四十三點を算し清州郡民の赤誠を遺憾なく示してゐる

さあ來い！鱈の群
寒波襲來に張切る鎭海灣一帶

【統營】鎭海灣を中心とし年產額二百萬圓を誇る冬季鱈漁期は愈よ明十六日から解禁となるが數年間漁獲不振で悲鳴をあげてゐた當業者は本年こそはとの意氣込みで準備を整へ待機してゐる、毎年の不漁は主として水温の關係から回游が充分出來ないことに原因してゐるが、去る十一日からの寒波は恰も鱈の回游に拍車をかけたので一般業者は非常に喜んでをり鎭海灣營林署でも坂倉署長以下職員緊張してゐるが十二月中鎭海灣一帶に八億位の人工受精卵を放流する計畫を樹立し着々と準備を進めてゐる

群山に製靴組合

【群山】府内製靴業者は商工省令による製靴工業組合の結成について寄々協議中であつたが、この程やうやく具體化したので近々創立總會を開く運びとなつてゐるが組合員は目下のところ七名で一口百圓の出資の豫定だつたけれど本府商工課の意向もあり一人でも會員を多くする建前から或はこれを一口五十圓に引下げるかも知れぬやうである、工場は西濱町渡船場附近に近いる下田賢氏の倉庫を充て事務所は當分の間商工會議所に置くことゝなつてゐるが事業開始の上は總督府から低利資金の貸付と理事の斡旋に對して補助金が（三年間）もらへるとのことで、本組合結成についての立役者下田賢氏は『時局關係で影響を蒙つた小工業者のため片肌脫ぐつもりでやつてゐます』と張切つてゐる

納税優良部落

【堤川】堤川郡松岾面……

中央線第十九工區入札

【丹陽】中央線北部第十九工區下槐—丹陽間六粁の工事は去る十一日五十八萬五千圓で京城の神谷組に落札、愈よ近く着工の運びとなつた

生きた孝心
社會事業に千七百圓を

【城津】邑内旭町北滿醫院長妻成律氏兄弟の兩親妻基俊翁、ごと金仁天さん（ごは目下端川郡改海津で子息等の成功を樂しみに餘生を送つてゐるが成律氏はこの老父母のため盛大な還暦祝を開かうとしたところ『時局柄そんな無駄な事をせずに社會事業にでも寄附してくれる方が親孝行だ』と兩親に諭されそれではといふので左記各方面へ端川署を通じ合計千七百餘圓を寄附した

五百圓宛國防獻金、端川水害義捐金、三百圓地方改良、百圓在郷軍人分會、三百餘圓改海津住民戶稅代納【寫眞は妻氏老夫妻】

さて、何が出る？
大邱のドルメン地帶を中心に
任那城址初の發掘

【大邱】大明洞忠靈塔附近のドルメン地帶の發掘調査を中心として任那と新羅時代の古城關係及び文化交流の關係を究めるため本府囑託文學士齋藤忠氏は十二日來邱、上田知事にか關係各課、大邱發掘調査等と協議し發掘に關する種々の打合せを行つた同氏今回の調査は先づ東邱解顏面の古墳群から始めることになつてゐ…解顏面は新羅末期解顏縣のあつた所この古墳…で發掘…全く處女發掘でその結果に新羅の聖洲古城との關係を明かにするものであるが、もう一つは現在府の遊園地となつてゐる花園の任那城址の發掘で、城址は洛東江の細川と琴湖江の合流點にあり、當時は交通及び國土防衛の要衝となつてゐた處で解顏面の古墳發掘と共に多大の興味と期待をかけられてゐる、これらと共に更に先般發掘された大明洞の古墳も引續き發掘しドルメン地帶の調査も行はうといふ大がかりのもので約二週間の豫定である

大邱府の新豫算

【大邱】去る十月一日の行政區域擴張で必然的にこれ等擴張地域の都市的施設の充實に迫られた關係上府では明年度新規要求額も算相當額を見込んでゐるが現下時局の情勢は之らを不急施設と見做し豫算通過は相當至難なるべく、更にバス、ガス、水道等の公營諸事業も時局の影響と長期戰下の豫算編成の建前から新規要求困難の模様で結局明年度豫算は現實に都市的發展の要素を多分に包含してゐながら新味ある編成が出來ず、府當局の希望的理想案を裏切る極めて現實に即したものとなるべく前年度豫算を踏襲の餘儀なきものと見られる、なほこの觀點から各課要求豫算の査定方針は府勢の現状を最大限度に維持、將來飛躍の素地を培養すること、新編入區域に對する行政施策組織の擴充强化をはかること、其他を伴ふ事業は最少限度に止めることの四點であり、いよ〳〵十二月上旬に入ると共に右の建前から査定に入るわけである

綿袋代用品を懸賞募集

【清州】綿糸配給統制のため從來郡是製絲會社で使用してゐた繭運搬用の綿製袋も自然新規のものを必要とするに至つたので同會社では目下一千円の懸賞附で綿製袋代用品の考案を募集してゐる

勤續者表彰

【江陵】消防組では去る十一日午前八時半から支部構内廣場で創立二十五周年記念式典並に秋季大演習を擧行、大西江陵保安課長臨席の下に永年勤續者、功勞者の表彰を行ひ引續き演習を行つた

櫻田畫伯個展

【清州】鮮展特選三回、忠北教壇に咲く若き畫家として知られた元清州榮町尋常高等小學校訓導櫻田精一氏（現在改姓）は今回畫道精進のため京城の教壇を去り内地へ引揚げるに際し十六日より三日間、清州の道產業獎勵館で名殘りの個人展覽會を開催することになつた、出品點數は同畫伯が精魂を打ち込んで描いたもの廿數點で一般の縱覽を希望してゐる

奇特な地主
小作料を半減

【開城】小作料半減を實行して惡地主の覺醒を促し感心な地主がある、本年の稻作に郡内平均三割減收の凶作狀態であるが永陽面で百石の小作料を毎年取つてゐる嶺西面都門里二丁目張擇演氏はこの程全小作人を集合せしめて今年平均作になつた小作人があるとすればそれは全く小作人の苦汗と費用で出來たものと見るべきで當然この收入は小作人が取得すべきものである

と小作人に感謝の意を示し小作料の五割を減免し例年の半分五十石を收納、この麗しい行爲は惡地主の覺醒を促すに足るものと一般から褒められてゐる

警官に斬り付く
兇暴な時計泥三人組

【平壤】十三日午後六時ごろ府内西城里三一月美商計店にコソ泥侵入、クローム側腕時計二箇を盜んで逃走した、平壤署で犯人搜査の結果、大聖區里四七飴行商人盧學俊（二二）逐安郡生れ住所不定大工職金相根（二二）及び西城里平壤府清潔人夫李彭道（二二）ら三名の仕業と判明、十四日未明三人とも寢込みを襲つて逮捕したが、金相根はナイフを揮つて逮捕に向つた警官に斬りつける等の兇暴さを發揮し係官を手こずらせた、なほ右三名取調べの結果大聖區里四五方定道（二二）も一味と判明し直ちに同人方を襲つたが右は既に風を喰つて逃走したあとで、家の中には臟品と覺しき時計反物等が山積してあつたので同署に押收、引續き行方を嚴探中

僞刑事送局

【丹陽】去る十月十二日朝邑内胡鐵自動車部前で丹陽署池刑事の第六感によつて捕つた僞刑事京畿道生れ丹陽面上防里居住無職金奈浩（二二）はその後引續き丹陽署で取調べ中であつたが十一日一件書類と共に送局、同人は本年六月以來各道を股に刑事を裝ひ各所で良民を騙し合計千二百餘圓に上る詐欺を働いてゐたものである

◇大峰與疫豫防注射【堤川】邑花岡町本町大峰山朝鮮別院では十三日午後一時から閔威宮揭島軍武運長久大祈願に併せて家内安全災厄除け大の疱瘡豫防を盛大に施行した

銃後の花束

【堤川】郡内玉洞小學校男女生徒全部は國防獻金する目的で拾い集めた落ち穗が二石を突破したので近く販賣し現金に代へて獻金するはず

◇

【開城】開豐郡青郊面國防婦人分會分會長梁興順、副長河口マサ、顧問水ハルエさんらをはじめ役員數名は去る七日から十三日まで實施された國民精神作興週間中に各部落を廻りながら農村婦人らをして時局を認識せしめると共に、不用品廢物品の獻納方を勸奬した結果一千二百品を得てこれを販賣した八十二圓を十四日洋郡守を通じて獻納した

◇

【開城】開豐郡青郊面勸勞報國團員百九十名は去る三日明治節の佳日を記念として面内で出征した庄山勝巳、船谷安治郞兩氏の家族に對し報恩感謝の念を以つて冬季用燃料一荷宛刈取つて慰安扶助をした

長大佐講演

【奉川】中等學校軍事教練査閱かたがた管下初巡視のため滯務中の長大佐は十四日午前九時から奉川中學校講堂で更に中等學生並に國防婦人會員のために約二時間に亘る講演を行ひ午後一時半洪川へ向け出發した

堤川郡の大豆共販

【堤川】郡農會では來る十七日から堤川を皮切りに清風、水山、德山、寒水、白雲、鳳陽各地販賣所で毎市日毎に大豆共販を行ふが、市の立たない鐵城は堤川市の前日に、松鐵は堤川市の日にそれ〳〵實施出廻り豫想高は一萬石である

江原道辭令（十三日）

（警務課）警部補　任警部、警務課勤務を命す（以下略）

入の動き

▲河相穆氏（仁川署…）任挨拶のため十五日…
▲柴田辛吉氏（仁川署…）同上
▲松崎近彥氏（仁川署…）任）同上
▲江崎義人氏（鐵道局…）十四日羅南、淸津へ
▲上野成北地方課長　十四日…
▲小池光州稅務監督局長　十三日大田へ、十四日歸任
▲田中清次氏（咸興稅務監督局税務部長）轉任挨拶のため十四日本社平壤支局來訪

塵のつかぬ借家

◇…仁川には古くから全鮮各都市とは異つた慣習がある、借家には一切塵をつけず、店子持ちとなつてゐるので永年の間俸給生活者に悩まされて來たが最近では營繕でもその弊風を認め塵のつかない借家は一切許可しない方針をとつてゐる

◇…ところが、この頃は殊に空家少いため、新築中の貸家は借家人側が借り急ぎして自分で塵を敷き込むといふ始末、この弊風もなか〳〵改められさうにもない

◇…之では監督當局の苦心も全く水の泡、親の心子知らずと保官はこぼしてゐる、この弊風を打破すべきである

◇…なほ、最近は惡家主が跳梁し、借家も古くなれば當然値下げせねばならぬものを物價高な口實に地代家賃も低く値上げし、或は店子の代毎に三圓、四圓を値上げしてこの二、三年前の倍にも達する家賃をとつてゐる強慾な家主もある

◇…當局としてもこの種の無理な家主に對しては斷固加へるべく目を光らしてゐる由で、無理解な家主の暴擧はどし〳〵係まで申出られたいとのことである【仁川】

おめでた

【仁川】本町仁川運協同販賣組合理事並に海運物商松永源太郎氏令孃夫佐子さん（二二）は今回丸星東郵船太郎之助氏夫妻の媒酌で元仁川商工會議所會頭太田忍氏次男大三君（二七）と結婚、華燭の典は大阪朝大神宮で擧げたが十四日午後六時から仁川閣で披露宴を張つた、新郎は早大商科出身の秀才、今回結婚を機に日本通運を辭し父君松永氏と共に家業に奮闘するとゝなり新婦夫佐子さんは仁川高女出身の才媛である

冬陽ざし

シネマと演劇

飄館【仁川】十七日から三日間（毎二夜二回）▲松竹大船音樂映畫　佐々木康監督、清岸草高峰三枝子二役、夏川大二郎主演▲ニュユニヴァーサル映畫「ヘンリイ・ポツタア監督、アメリカ太平洋艦隊後援、ホノルル航空隊」レイミランド、ケニトテイラー主演▲松竹京都映畫「仇討木遣音頭」中村時三郎、堀江清子主演▲大毎、讀賣世界ニュース

愛館【仁川】十五日（毎夜二回限）▲日活京都映畫　角田喜久雄原作、藤田潤一監督「妖棋傳」月形龍之助、瀧口新太郎、深水藤子、大倉千代子主演▲伊太利映畫「空襲十字軍」▲日本語版「キートンの頓珍漢」▲パ社、大朝、パテー世界ニュース

定價と容量

袋入	(十錢)	百粒
同	(二十錢)	二百五十粒
携帶用防濕瓶入	(廿五錢)	三百粒
ポケット容器付	(三十錢)	三百粒
御勾玉形容器付	(五十錢)	五百粒
鞄形容器付	(五十錢)	五百粒
光琳蒔金石膜美術容器付	(五十錢)	五百粒
保健容器付	(五十錢)	五百粒
徳用瓶入	(五十錢)	八百粒
同	(一圓)	二千二百粒

カオールの配劑と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾 道

一、口中殺菌劑を配合す
從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑を配合す
從つて胃を健全にし且つその消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢腸カタル等に整腸劑は[illegible]劑と相協力してこれを治療す

三、興奮劑及强壯劑を配合す
從つて心身の疲勞沈鬱したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛にし健胃劑と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

四、清涼劑及美音劑を配合す
從つて其特有の芳香により口中の惡臭惡氣を除き祛痰劑は咽喉の乾燥を濕し音聲を美化し精神を爽快ならしむ

◎故に皆樣の保健の爲に
◇惡疫流行の時　◇飲食の後
◇他人に接する時　◇汽車電車に乘時
◇執務勉强の時　◇遠足運動の時
◇口中の臭き時　◇酒食を召上る時
◇禁煙を望む時　◇音聲を使ふ時
◇氣分惡しき時　◇疲勞したる時

カオールの二三粒を口中されたし、本劑を口に含めば心身を爽快にし、胃腸を健全になすの効あり

本舖 東京市日本橋區水天宮前
株式會社 安藤井筒堂 藥品部

麗人莊〔119〕

竹田敏彦作　伊勢良夫畫　【禁無斷上演映畫化】

恐しき秘密（一）

翌日、葉子は、學校へ歸つたが教室で授業を受けてゐても、すこしも頭に入らなかつた。

あの、口惜しかつた、恥かしかつた熱海の宿の出來事や、母や水野の父から聞いた、意外な自分達の素性のことが、絶え間のない嵐のやうに、葉子の心を眞暗に搔き立てるのであつた。

「ほんとに私達二人の父が、この世に生きてゐるのだらうか……そして、それは、母が云ふやうに、世に知られた朝野といふ博士に違ひないのだらうか、それとも水野さんのお父さんが云つたやうに、それは眞赤の僞で、自分達の耳にも入れない秘密の男だといふのが眞實だらうか？」

同じことなら母のいふやうに、立派な學者であつて欲しかつたが何れにしても、生れて廿年近く、父も見せない、名も知らない父が、この世にあらうとは、容易に信ずることができなかつた。

いや、それよりも、葉子は今日まで、自分達の前へ名乘つてこなかつた父の存在を思ふことが、何か呪はしいやうな氣持さへもした。

「母は、何うして、今日まで、私達に隱匿を言はなかつたのであらう……また、どうして自分の父は娘二人をこの年まで嫌ひな母の手一つに任せて、見向きもしないでゐたのであらう……」

さう思ふと、葉子には、父の無情が恨めしくもあり、同時に何かさうした異常な母の夫婦關係に、暗い秘密を想像せずにゐられなかつた。

「或は非情で、今日まで別れてゐたが……」

母はさう言つたけれど、その事情とは何であらう？

葉子は、自分を取卷く秘密に、次第と不安を感ぜずにゐられなかつた。

「こんなことなら、餘計な父親などないで、母子三人きりの、昨日までの家庭の方が、どんなに平和であらうか」と思つた。

「でも、假令博士であらう、或

葉子は、昨夜の母の狼狽を描いて、水野の父の言葉の方を、信用せずにゐられなくなつた。

「私達に聞かされたい父とは、何處の濁い紳士が、どうして二十歳年も父としての義務を顧みなかつたのであらう……」

最後の不幸は、その點に歸まつた。

「それでも父と言へるだらうか……」

葉子は、何か母の言葉に、深い疑問を感ぜずにゐられなかつた。

「やはり、水野さんのお父さんが言ふやうに、私達の父は、名乘れないほどの、秘密の中に住む男に違ひない——」

んな人だらう」

感じ易い娘心は、刻々、自分の秘密に對して猜疑の心が動いてきた。

「どんな恐ろしいことでもいゝ。からなれば、もう眞實が知りたい」

この體躯を流れる血は、何んな父から受けたのであらう……」

勢へ續けてゐるうちに、ふと、葉子は宮崎清造の人を馬鹿にしたやうな不敵な顔を思ひ出した。

「さうだ、水野さんのお父さんは宮崎さんから聞いたと仰言つたわ……宮崎さんに頼んで聞かせてもらはう。何かあの人は私達姉妹の深い秘密を知つてゐるに違ひない……」

葉子は、いつも自分達一家に對する宮崎の横柄な態度を思ひ出すと、全ての秘密があの男に握られてゐるやうな氣がして、何かぎよつとした、恐怖をさへ感ぜずにゐられなかつた。

ラヂオ　十六日（水）

第一放送

朝の部

午前六・五〇　ニュース
七・〇〇（東）時報
七・〇一（東）支那語講座　土屋申一
七・三〇（東）朝の修養　人の心は九分十分　兒玉九十
七・五〇（城）皇居遙拜　今日の天氣見込（咸興を除く）
七・五一（東）ラヂオ體操
九・二〇（城）氣象通報
一〇・〇〇（城）家庭メモ・料理獻立（ほうれん草スープ）（ひじきの油炒り・清湯）日用品値段
一〇・二〇（東）家庭講座　國策に沿ふ家庭生活（五）家庭で用ひる金屬商品とその代用品　濱野金三郎
一一・〇〇（東）小學生の時間「尋二」兒童劇〃お友だち〃　兒童劇同好會

晝の部

正午（東）時報
午後〇・〇五（大）管絃樂「中央亞細亞の曠野に」一、ベーミル地方・二、ウズベック地方・三、アルメニヤ地方・四、アゼルベイヂヤン地方・五、カサツク地方　大阪ラヂオオーケストラ　編曲並指揮　二宮　秀
〇・三〇　ニュース・鮮魚卸値段・青果・蔬菜卸賣値段
一・一五（城）家庭の時間（朝鮮語・釜山・咸興・淸津）特種讀物のつけ方（二）　尹德喜
二・〇〇（東）小學生の時間「尋六」お話と實演〃狂言の話〃一末廣がり一　お話　佐藤謙太郎　シテ　山本　東　アド　佐伯　梁堂
二・四〇（東）ラヂオ體操
三・〇〇（東）婦人の時間　女子體育の振興　東京女高師校長　下村壽一
三・三〇（東）教師の時間　西洋音樂史講座（五）十八世紀後半　太田黑元雄
四・〇〇　ニュース（氣象通報・釜山・淸津）職業紹介

夜の部

六・〇〇（東）世界偉人傳（キテスト二八ページ）〃加藤淸正〃（一）　脚色並演出　東京放送童話研究會
六・二〇（東）コドモの新聞
六・二五（東）講演　滿洲の現況に就て　陸軍省滿蒙班長　陸軍步兵中佐　永井八津次
六・四〇（城）講演（全國中繼）朝鮮の現況に就て　朝鮮軍司令部參謀　陸軍步兵中佐　土屋榮
六・五五（東）カレントトピックス
七・〇〇　ニュース・天氣
七・三〇（東）國民歌謠　指導　ピアノ伴奏
七・四〇（東）講演　我が國放送の…　醫學博士　宮川米次
八・〇〇（東）講談連夜二題（第二夜）〃不破數右衛門〃　大島伯鶴
八・三〇（東）ラヂオ時局讀本　新東亞建設の卷（二）
八・四〇（城）哥澤　一、松竹梅　二、わがもの　三、わしが國　唄　哥澤芝美代　三味線　哥澤芝美智
八・四〇　雅樂（淸津・咸興・京城中繼）李王職雅樂部より中繼　一、壽齡（越天樂）二、長春不老之曲（合樂）三、日昇月恒之曲（細樂）　李王職雅樂部員
九・〇〇（城）浪花節〃大竹重兵衛〃　津田淸美　義士外傳　指揮・雅樂師長　咸和鎭
九・四〇（東）時報・ニュース・氣象通報・明日の番組・地方へのニュース解說・經濟市況

第二放送

午後〇・〇五（大）吹奏樂
一・一五　家庭の時間
六・〇〇　お話（京城）　尹德喜
六・〇〇　童話と童謠（平壤）
六・三〇　講演
七・三〇　講演
八・〇〇（東）合唱　ユーフオラツタ・コーラス
八・三〇　詩書
八・四〇　雅樂
九・〇〇　連續唱劇調（一）
一〇・一〇　初步國語講座（三二）

あすのきゝもの　十七日（木）

午前一一・〇〇（城）幼兒の時間　ラヂオアソビ「種子まき」　オアソビクラブ
〇・〇五（東）箏曲　萩の露　前田白秋・他
家庭講座　室內裝飾　佐藤九二男
世界偉人傳〃加藤淸正〃（二）
七・三〇（城）講演　農村の政治と經濟　京城帝國大學敎授　鈴木武雄
八・〇〇（東）ヴァイオリン獨奏　鳩山寬
八・五五（東）ラヂオドラマ

朝鮮の現況に就て　【後六・四〇】

朝鮮軍參謀　陸軍步兵中佐　土屋榮

朝鮮の現況を申上ぐるに方り是非共御紹介申上げねばならぬことは事變發生以後に於ける半島同胞の帝國臣民としての自覺と矜持とに依る愛國心の昂揚、之に伴つて急速に發展した軍需工業、並びに國防產業それから、半島を縱貫する各種交通網の發達、是等に依りまして次第に帝國大陸發展の推進力を備へつゝあることであります

現今の重大時局下に半島二千萬同胞が一致團結營々として建設しつゝあるものは帝國大陸發展の大推進力で大動脈であり然も基地的存在である朝鮮半島である

講談連夜二題（第二夜）　不破數右衛門　【後八時】　大島伯鶴

不破數右衛門正種は皮膚病の爲めにお暇を戴き有馬御所の坊の溫泉へ療養に赴き快癒して歸宅をすると、一人留守を守つてゐた下男の市助が見る影もなく窶れ果して臥床してゐた、病原をきくと數日前城下の洗場で出入の木綿屋重兵衛と出あひ二三會話の末、重兵衛の背中をポンとたゝいたのが原因で其夜重兵衛は死んでしまつた、其夜から重兵衛の亡靈になやまされ、近隣の人に日當を拂つて夜伽をして貰つて居たとの話を聽き、數右衛門は『世の中にそんな馬鹿氣た話はない、萬一亡靈なるものが現はれても今夜から貴樣の主人數右衛門が歸宅をして傍に居る、又新刀なれども井上和泉守眞改の銘刀がある、決して心配をせず安心してねろ』と云ひ聞かせて寢に就いたが夜中になると市助は例の通りうなされる、止むを得ず市助を伴ひ深夜木綿屋重助の墓地に赴き、卒塔婆をあばき重助の死骸を引出し、市助にも刀を貸し與へて斬を試し、眞改の一刀で死骸を寸斷々々に斬りさいなみ、其まゝ死骸を埋め、素知らぬ顔で歸宅をした、翌朝重兵衛の遺族等は恰度初七日の墓參に來て墓所の荒されてゐるのに氣付き住職立會の上で檢べると右の始末、寺社奉行に訴へ出て何者の仕業であらうかと取調べると一挺の鯰が遺棄されてあつた不破の鯰から一件露顯に及び、數右衛門は遂に主君のお手討となるべきを、處を厚きお情により一時浪人するといふ一席

哥澤　【後八時四〇分】

唄　哥澤芝美代　三味線　哥澤芝美智

一、松竹梅

〽門松の葉さへ色にめぐりあふむつまし月のゆきかひは惠方參りや年禮の屠蘇の機嫌にさしのぞく顔も初日のほんのりと目元の雙にうか〳〵と忍ぶが岡もちら〳〵と染るしぐれの松風や竹の根岸の垣越に鶯の聲のさゝ啼は節も樂しき梅にかけたるわかざりの三筋に結はれて嬉しき爪彈は聽の音じめと聞かれて

樂しさの風につれいつかはこゑ

二、わがもの

〽わがものと思へばかるし傘の雪戀の重荷を肩にかけいもがり行けば冬の夜の川風寒く千鳥なく待つ身に辛き置炬燵實にやるせがないわいな

三、わしが國

〽わしが國さで見せたいものは昔や谷風、今伊勢ノ濱、ゆかしなつかし宮城のしのぶかれまいぞえ松島はとりしよんがえ

浪花節　【後九時】

義士外傳　大竹重兵衛　津田淸美

勝田新左衛門は義なるを貴ぶ、千丈の堤も蟻の一穴より崩るとか、親子兄弟妻子にも、大事明かさぬ胸の內秘密を守る鐵石心、男を詐る行ひは、人の道には背けども背いて武士の道を立つ、外傳美談の一席

討入りは今夜である勝田新左衛門はそれとなく別れをするために舅大竹重兵衛を訪れる、久し振りだと云ふので酒が出される、談たま〳〵討入りのことゝなり、男は決行の日は何日になつたかと問ねられ、守らねばならぬ同士の秘密、新左衛門は仇討は中止のことになりました、と云ふと、大竹重兵衛大いに立腹、犬侍の面見るも汚らはしいと勝田を追ひ返す、憤懣やる方なくその夜は自棄酒をあほつてねたが、虫が知らすか寢られぬまゝに早や夜は白む、起きぬけに大竹は無聊を洗ひ捨てようと朝風呂に行きその歸り途で町人が騷いでゐる、赤穗浪士の討入だといふのである、若しや勝田もと讀賣りを買つて見ると居た居た。勝田が居た、昨日來たのは暇乞ひであつたのだ、それとは知らずあの罵詈、知らなかつたこととは云へすまなかつた、と娘を連れて泉岳寺にかけつけるといふ一席

當代一流　將棋棋譜

【第三局】

平手　△六段　梶　一郎
先　▲五段　松下　力

（圖は前回△四二銀迄の局面）

▲六七金　7
△三三歩成　2
▲同　銀
△五三銀　10
▲五六歩　16
△五四銀　6
▲六八玉
△八二玉　22
▲七八玉
△六四歩
▲六八銀　11

（持時間各九時間）
消費時間　梶氏　一時間三十分　松下氏　一時間十九分

觀戰記　飯塚勘一郎

微妙な中央の位取り　敵の堅いのに呆れた梶氏

後手方前回の五六歩に稍々硬くなつた譯の氣合ひを感ぜられる時、先手敢て迫らずどうでも敵の五七歩成を甘受して、六七金と立つ。これでは梶氏が嫌でも五七歩成は絶對。先手方手順に五七同銀と捌いて、これで五筋は非常に厚くなつた譯。如何にも重厚な松下氏の好み形で、梶氏としては前の五六歩は何んとしても指し過ぎであつた。但し無通無碍、豪放不羈な梶氏の棋風は此の局面を敢て意に介せず、

たる闘志を胸間に漲らして、五三銀から更に五四銀と五筋强壓の支を延す。即ち松下氏も敵に五三銀と立たれては、次ぎに五五歩と位を取られるのが大きいから五六歩と穩かに受ける。では後手五三銀で何故五五歩と打たなかつたか、それでは先手六五歩、五三銀、六六銀、五四銀、六八銀、八二玉、四六歩、七二銀、五七銀上、五一飛、五八飛と振られ、次ぎに五六歩、同歩、同銀と出られれば、反對に五筋の位を奪還される結果となつて、後手方面白くない。後手五三銀に對し、先手六八銀なら、五五歩と打ち、先手六五歩の時、直ちに六四歩と突返す手があるから、これなら後手方却つて面白い。此邊前後の手順は僅かな違ひ乍ら、序盤戰の重要なる點でもあるので、讀者は充分先後の味はひに留意されて、此間の手運びをとくと玩味され度いものである。松下氏は梶氏の五四銀を見て『いよ〳〵お出でましたね』と、輕い冗談を云ひ乍ら、六八玉と締まる。次ぎに七八玉と寄れば『サア何處からでも來い』と云ひ度い程强い陣となるから、同氏が何よりもこれを急いだのは、むしろ當然の手運びであらう。

梶氏は先手方の六八銀上りに『何んと堅くしよつたナー、それぢや一寸喧嘩にもならんぢやないか、もう少し何んとかならんものかナー』と松下氏の顔を見乍ら笑ひ掛ける。が、常の松下氏は『御心易いは常の事』と云ひたげに『フフン』と鼻の先きであしらつて、『サアどうぢや』とばかりドッカと坐り直す

本社特選　半島大棋戰

二段　松本　薫
三子　杉本　砂一

【3】

○二九と十四
●三〇へ十六
○三一ち十五
●三二り十三
○三三と十二
●三四る十三
○三五わ十三
●三六ほ十二
○三七ぬ十二
●三八ぬ十三
○三九わ十一
●四〇ち十一

黑中央の要衝占據　白不覺のトビダシ

講評　七段　瀨越憲作

想像もつかぬ剛手

◇黑二六が惡かつた爲、三以下の白は比較的容易に中央へ進出する事が出來た。

處で白二九に先立つて三十にノゾキ、黑「ほノ十六」と換つて二九と打てれば、これは明らかに働きである。

◇誰しもさう打ちさうな處を白は何故に只單に二九と打つたのであらうか……

一見すれば白が三十にノゾく手は當然先手のやうであるが、この場合では黑受けずに二九と封鎖する剛手が伏在するからに外ならない。

參考圖（1）白三、五と先手でキツて七とオサへても黑に八とオサれ、以下黑十四となつて一劫にはなるが一白が甘く行かない。

この攻合は研究資料に好個のものと信ずるから、以後の手順は故意に略すことにする。

何白「い」黑「ろ」白「は」黑「に」の交換をすれば、右下隅の黑は只取れるが、本譜十一以下の白に躊躇大だから、これは取つても白が面白くない。

◇透さず黑三十とノゾいたのは機敏であつた。若し單に三二とトべば、今度は白躊躇せずに三十とノゾいて來るに必定。

以下黑三八までは順當の運びで、黑三九とトビ出し黑に四十と打たれて、北上する白三以下の攻めやられる事になつたのは、の少からざる打擊とする處である。

◇白三九を以て四十にコスミ、からこの點へのカケを防ぐに、下邊の黑に向つて攻勢を取るべき處である。

その時黑『わノ十二』にツケて左下邊の白を封鎖せんとすれば、白は參考圖（2）を期して戰ふ。この結果は却つて黑の苦境に陷る事になる。つまり白は四十のコスミに依つて、三九のトビ出しも飛ねる譯である。

攻防兼備の好手

◇黑四十のカケは、下邊の黑を逸出しつゝ三以下の白を攻擊、いはゆる攻防兼備の作戰で、しかも彼我勢力の消長に關する要點である。

この手で『ぬノ十二』にハサミツケたりするのは、緩慢の誹りを免れ難い。

黑四十の好手たる所以は直に得たが、次に白から『もノ十二』或は『りノ十二』とデギられたら黑は如何に打てば良いか……

その疑惑の爲に何黑四十に對し躊躇を表しかねる人があらうと思ふから、參考圖（3）（4）を揭げて、疑問を一掃する事にする。

參考圖（3）白一とこの方面からデギルと、以下黑十四まで必然の運び、就中黑四のカケが好手。

この結果白『い』黑『ろ』白『は』黑『に』と何物にも代へ難い損な交換をしなくては、下邊の白に活路がないとあつては白の苦戰は想像に難くないであらう。

參考圖（4）前圖とは逆の方向から、白一、三とデギつて來れば黑四とヒッケて下邊の白の出路を閉塞する。以下黑十二とコスまれては下邊の白に活きはない。

手順中白五で六にハネ込み、黑『い』白六黑『ろ』と交換して白五とツイでも、黑は構はず十二にコスむ、その時白『は』とハネ出して來ても、黑は白『に』のシチヤウが惡いから、十にキツて良い。

觀戰記

だが、白二九では庭腕よく三十にノゾいたら如何……

しかし良心に恥ぢる行爲を敢てしない處に、流石に有段者の威を深くする。

小生の如きイノチキ常習犯は大いに學ぶ處がある。

無責任な事を云ふやう

×

白三九と打つて黑四十を許したのに、明かに松本氏の不覺であつた。